

平成26年度一般会計予算の下半期における執行状況

平成26年度最終予算は、予算規模は、22,833,809千円（繰越明許費及び事故繰越しを含む。）で、前年度最終予算21,422,780千円と比較すると、1,411,029千円（6.6%）の増となっています。

また、この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費がすでに執行の時期に来ているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用及び収支の均衡に努めています。

3月31日現在の収入済額は、19,835,801千円で、調定額に対する収入率は91.5%（前年度90.6%）、予算に対する収入率は86.9%（前年度88.0%）となっていますが、これらの大部分は、市税、地方交付税、国庫支出金及び県支出金で収入総額の84.3%を占めています。

一方、歳出の執行額は、18,244,131千円で、予算額に対する執行率は、79.9%（前年度79.7%）になっています。

※出納整理期間（平成27年4・5月）の歳入・歳出執行額までを加えた額が26年度決算額となります。